

KADOKAWA が東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会 オフィシャル出版サービスサポーターとして契約を締結

株式会社 KADOKAWA(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松原眞樹、以下 KADOKAWA) は、公益財団法人東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会(以下東京 2020) と、「東京 2020 スポンサーシッププログラム」における「東京 2020 オフィシャルサポーター(書籍及び雑誌の出版サービス)」契約を締結いたしました。



KADOKAWA は東京 2020 オフィシャルサポーター契約のもと、出版サービスを通じて東京 2020 大会に貢献してまいります。

■契約概要

契約プログラム	東京 2020 スポンサーシッププログラム
契約内容	オフィシャルサポーター(書籍及び雑誌の出版サービス) 呼称やマークなどを使用し、オリンピック・ムーブメントおよびパラリンピックムーブメントの盛り上げや、日本代表選手団の支援、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の成功に貢献します。
契約期間	契約締結日～2020年12月31日
対象	<大会> 第32回オリンピック競技大会(2020/東京) 東京 2020 パラリンピック競技大会 <日本代表選手団> 第3回ユースオリンピック冬季競技大会(2020/ローザンヌ) 第32回オリンピック競技大会(2020/東京) 東京 2020 パラリンピック競技大会
領域	日本国内

■株式会社 KADOKAWA について

KADOKAWA は 1945 年の創業以来、出版社として、社是である「不易流行」の精神のもと、日本の伝統に根差しながらも多様で革新的なコンテンツを世の中に送り出してきました。

今日では、出版事業を軸に、映像、アニメ、ゲームなど、様々なメディアを通して、世界の人に多く親しまれているエンタテインメントを提供しています。

KADOKAWA が生み出す幅広いコンテンツは、すべての人々が楽しみ、学び、夢や感動を享受できるものです。それらコンテンツを広く共有していくことが、東京 2020 が目指す共生社会の実現に繋がると考え、今回東京 2020 オフィシャルサポーター契約を締結しました。

東京 2020 大会では、KADOKAWA の歴史の中で培ってきた編集力などのノウハウを活かし、世界中から大勢訪れる観光客、各国代表選手団等の関係者などに向けて、出版サービスで様々な情報を伝えてまいります。他のパートナー企業とも連携しながら、東京 2020 を通して生まれる物語を出版サービスを通して「形」に残し、次世代に共有し、受け継いでいくサポートを行います。

■KADOKAWA の東京 2020 大会機運醸成に向けた活動

KADOKAWA では、文化面で東京 2020 大会の機運を醸成するため、内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局の委託により、「オリンピック・パラリンピック基本方針推進調査に係る試行プロジェクト」を 3 年連続で実施しました。

●2016 年：「あなたの街の物語」コンテスト

小説投稿プラットフォーム「カクヨム」で、地域の魅力を伝えるエッセイ・短編小説を募集し、作品集を全国の図書館に配布。全 47 都道府県を舞台にした計 1,089 作品が集まりました。

●2017 年：「フレフレ 2020」動画コンテスト

「2020 年に向かって頑張っている活動」をテーマに動画を募集し、優秀作を映画館で上映。ダンス、伝統文化など、計 329 作品（うち障がい者 34 作品、外国人 18 作品）が集まりました。

●2018 年：「ふねと水辺のアートプロジェクト」（東京都墨田区と共催）

日本の豊かな文化を育んできた隅田川の歴史的価値を世界に発信すべく、国際的な現代アーティストを 3 名招聘し、水辺空間を活用したアートイベントを開催。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社 KADOKAWA 2021 年室

E-mail : r2021-tokyo2020@ml.kadokawa.jp

東京 2020 特設サイト : <https://2020.kadokawa.co.jp/>